

確認しましょう ハザードマップ

大雨や台風ときには、増水した川、崖や沢などの場所に近づくのは大変危険です。避難するときも安全なルートを通って移動できるよう、日頃から町が作成している「那須町防災マップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。

那須町防災マップはハザードマップを兼ねており、過去に発生した災害の被害状況をもとに、地震や津波、台風や集中豪雨による洪水、崖崩れや土石流、火山の噴火など、大規模自然災害における被害発生状況を予測し、地図に書き込んだものです。ハザードマップには、河川が氾濫した場合に浸水が予想される地域、土砂災害の発生する危険性のある地区（土砂災害危険箇所・土砂災害警戒区域など）などが示されていますので、あらかじめ知っておくことで、早めに避難行動をとったり、危険を回避して移動したりすることが出来ます。ただし、ハザードマップを確認することは重要ですが、過信は禁物です。ハザードマップで危険な地域になっていなくても、「うちは大丈夫」「まだ大丈夫」と甘くみないで、早めに避難行動をとりましょう。



災害から命を守るためには、国や県や町が行う対策などの「公助」だけでなく、私たち一人一人の「自助」、すなわち、災害に対する備えをしておく、危険を感じたら早めに避難するなど、自らの命を守るための防災行動を起こすことが重要です。

そのような「自助」のために役立つのが、気象庁が発表している気象警報・注意報などの「防災気象情報」です。皆さんが早めの防災行動をとれるよう、気象庁は大雨や台風などに関する防災気象情報を随時提供しています。

町では、防災行政無線のほか、携帯電話やスマートフォンを活用した情報発信を行っています。

那須町安全安心メール

電子メールを使ってみなさんの携帯電話などに防災・防犯（停電）、火災情報等をお知らせするサービスです。登録は無料ですが、メール受信などに伴うパケット通信料は利用者負担となります。

【配信登録の方法】

①お持ちの携帯電話等から「E-nasu@sg.n.jp」あてに、空メールを送信してください。QRコード対応機種であれば、下のQRコードを読み取ってアクセスしてください。

②空メール送信後、「登録案内メー

ル」が送信されますので、メールに記載されたアドレスから「登録ページ」にアクセスしてください。

③「登録ページ」の利用規約をよく読み、同意のうえ利用者登録をしてください。



ヤフー！ 防災速報

現在地と指定した地域の地震、豪雨、警報などの防災情報をまとめて得ることが出来るほか、町からの防災に関する緊急情報を直接受け取ることもできます。携帯電話やパソコンなどでURLを入力するかQRコードを読み取ってアクセスしてください。※スマートフォン専用のアプリとメール版もあります。



あわせて登録し、早め早めの防災行動をとるよう心がけましょう。

○出典 豪雨災害のつめあと

那須水害復興の記録
政府広報オンライン

誰かのためにできること

平成30年7月豪雨 (西日本豪雨)

災害義援金

のお願い



平成30年7月3日からの台風7号と前線等に伴う断続的な大雨で、西日本を中心に広い範囲で甚大な被害が発生しており、多数の死者が出ているほか、多くの方々が被災や避難による不便な生活を余儀なくされています。この豪雨災害による被災者と被災地を支援するため、義援金を受付けておりますので、皆さまのご支援とご協力をよろしく願います。

▼受付期間 8月31日(金)まで

▼義援金箱設置場所

役場本庁舎、役場各支所、ゆめプラザ・那須、文化センター、スポーツセンター、道の駅那須高原友愛の森、道の駅東山道伊王野

▼問合せ

総務課防災交通係
☎ 76902